



議会運営委員会

議会改革と議員定数・議員報酬の改定について調査

茨城県那珂市議会・大洗町議会

委員長 備前島久仁子 委員 石内 國雄
副委員長 島田 榮一 委員 笠原 則孝
委員 三友 美恵子
委員 浅見 武志

所管事務調査日：平成28年7月4日～5日

● **那珂市議会の改革**
那珂市の人口は、約5万5000人。那珂市議会では、議員の定数・報酬については、特別委員会を設置して検討してきた。その結果「若者には専業で議会活動をしてほしい」「しっかりと仕事をするためにはもっと報酬を払ってもよい」という声が多かった。そこで、議員定数は4人減らして18人とし、議員報酬は月額5万円増の39万5000円、政務活動費は月額2万円から1万円に減額している。議会活動では、市民向けに年一回の議会報告会を開催し、定例会での議案の報告や市民との意見交換などを実施している。



定数・報酬等の見直しを聞く（那珂市）

● **大洗町議会の改革**
大洗町の人口は、約1万7000人。議会での取り組みの中で特筆すべき点は、町長が全員協議会で提案をしっかりと示し、議員と何度でも話し合いを持っていること。そのため執行と議会がともに納得して本会議に臨むため、混乱や否決は少ないという。
また、政務調査費や議長公用車の廃止、議会基本条例や政治倫理条例を制定するとともに、町民参加型のイベントセミナー等も開催している。



議会の様子を録画配信（那珂市）



まとめ

近年、どの町村でも政治に対する意識が薄れ、議員に立候補する人が少なくなっている。
町村議員の仕事は市会議員と同じであるにもかかわらず、市と町村では、報酬や政務活動費に大きな差があるのが現状だ。若者が立候補できるような生活基盤も考え、20年以上も報酬改定がない玉村町で、議員定数や報酬、政務活動費について審議する必要がある。



大洗町の議会改革を学ぶ

【玉村町の状況】

定数：16人 政務活動費：なし 議長公用車：なし
報酬：議長 月額32万4000円、副議長 月額26万6000円
委員長 月額25万4000円、議員 月額24万2000円